

祝辞（大栄小学校卒業式）

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

期待と不安いっぱい、入学されてから早6年がたちました。先生や友達と勉強や運動をして、これまでにたくさんの経験をされ、皆さんは、身体だけでなく、ここも立派に成長されたと思います。大変、うれしく思います。

今日は、県内のほとんどの小学校で卒業式があります。北条小学校でもあります。皆さんもそうですが、そのほとんどの小学校卒業生は、小学校生活の半分以上は、新型コロナウイルス感染症により、多くの行事が中止や縮小となったり、学習スタイルも変わったり、いろいろなことが思い通りにならなかったりで、我慢する場面が多かったと思います。反面、限られた環境の中で何ができるかという経験もされてきました。忍耐力と工夫する力もついたと思います。

また、このように困難な時にも、修学旅行や運動会、学習発表会などでは、まとまりが良く、息ぴったりの皆さんだったと聞いています。頼もしいかぎりです。

4月からは、中学生です。勉強や運動など、レベルはどんどん上がってきます。壁にあたります。また先ほどは、将来の目標など決意表明をされました。中には、町に残って、頑張るようなことも聞けて、うれしく思いましたが、目標の達成のためには、多くの壁があります。でも、心配いりません。わからないことがあれば、まずは自分で考え、行動してみましょう。それでもできない、わからない場合は、いつまでも放っておくことなく、友達、先生、先輩、そして何よりご家族に相談してください。

良くないことは、目の前の問題や課題から、後回しし、逃げ出すことです。でも、そこから逃げてもまた同じような場面に必ず、出くわします。目の前の問題や課題から、逃げ出す、避けていくような生活は、しないようにしてください。

保護者の皆さまにおかれましては、今日までいろいろなご苦労があったかと思います。また、新型コロナウイルス感染症の影響で、突然臨時休校となり、大変なご負担とご心配をおかけいたしました。しかしながら、このように立派に成長された姿を前に感慨もひとしおのことと心よりお喜び申し上げます。中学生となれば、これまで以上に楽しみも多い反面、心を悩ませることも多々あろうか

と思います。皆さんも経験があったと思います。しっかり向き合って、家族として・人生の良き先輩として、アドバイスをいただきますよう、よろしくお願いします。

校長先生をはじめ、諸先生方、職員の皆さまにおかれましては、敬意と感謝の意を表しますとともに、どうかこれからもあたたく見守っていただければと思います。

今、野球の国際大会 WBC が開かれていて、ペッパーミルパフォーマンスが流れています。この意味は、「小さなことからコツコツと継続して進んでいけば、良いことがおきる」ペッパーグラインダーとも言いますが「チームのために身を粉にして働こう！目標のために頑張ろう！」というものです。先ほど、校長先生のお話にもありましたが、イチローも「小さなことを積み重ねることがとんでもないところに行く、ただ一つの道だ」と同じことです。これからも、目標達成のために努力を継続してやっていきましょう。

おわりに、卒業生の皆さんの健やかな成長を願うとともに前途を祝し、お祝いのあいさついたします。

令和 5 年 3 月 17 日
北栄町長 手嶋俊樹